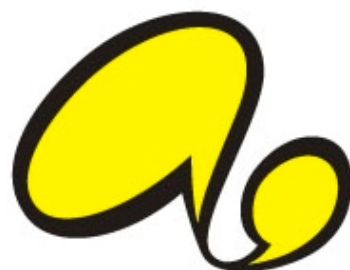


報告書

EAMSC Nepal

in Katmandu 2018 1/21~1/26



Asian
Medical
Students'
Association-
JAPAN. Since 1986.

AMSA-JAPAN

(0)目次

- (1) 会議概要 P3
 - (2) スケジュール P4
 - (3) プログラム別報告 P5
 - (4) 感想 P13
-

(1)会議概要

[会議名称] 31th East Asian Medical Students' Conference 2018
in Katmandu, Nepal

[開催地] Nepal (Katmandu)

[開催期間] 2018年1月21日(日)~1月26日(金)

[テーマ] “Maternal & Neonatal Health” 「母子健康」

[参加者]

城戸初音 熊本大学医学部医学科2年

(2)スケジュール

Time/Day	DAY 1/Jan 21	DAY 2/Jan 22	DAY 3/Jan 23	DAY 4/Jan 24	DAY 5/Jan 25	DAY 6/Jan 26	
6:00-6:30	TRANSFER FROM AIRPORT TO HOTEL	MORNING CALL					
6:30-7:30		BREAKFAST					
7:30 - 8:30		TRANSFER TO THE VENUE	TRANSFER TO VENUE,	TRANSFER TO VENUE	TRANSFER TO VENUE	TRANSFER TO VENUE	
8:30-9:30		OPENING CEREMONY	VIDEO AND WHITE PAPER COMPETITION	SCIENTIFIC PAPER COMPETITION	HOSPITAL VISIT AND PLENARY SESSION	CLOSING CEREMONY AND AWARD DISTRIBUTION	
9:30-11:30		INTERNATIONAL SESSION, KEYNOTE SESSION BY PROFESSORS					
11:30-12:30		LUNCH	TRANSFER AND LUNCH	LUNCH	LUNCH	POST CONFERENCE TOUR	
12:30-13:30		REGISTRATION	SIMULATION	COMMUNITY TOUR	SCIENTIFIC POSTER COMPETITION		SIMULATION WORKSHOP
13:30-14:30	TRANSFER TO BHKTAPUR						
14:30-15:30	ICE BREAKING	BHAKTAPUR VISIT AND TREASURE HUNT.	TRANSFER TO STADIUM	AMSA-FOOTBALL	TRANSFER		TRANSFER
15:30-16:30	TRANSFER		TRANSFER	SWOYAMBHU VISIT	PASHUPATI VISIT		
16:30-17:30	OPENING CEREMONY AND WELCOME PARTY	TRANSFER	PATAN DURBAR SQUARE	TRANSFER	TRANSFER		
17:30-18:30		BOUDHANATH	TRADITIONAL THAKALI FOOD	CULTURAL NIGHT	DANCE PARTY,FOOD STALLS AND BINGO		
18:30-19:30		FOOD AND NIGHT MARKET VISIT					
19:30-20:30	TRANSFER BACK TO THE HOTEL	TRANSFER BACK TO THE HOTEL	TRANSFER BACK TO THE HOTEL	TRANSFER BACK TO THE HOTEL	GM NIGHT		
20:30-21:30	CHAPTER MEETING						
21:30-22:30							
22:30-23:30							

(3)プログラム別報告

DAY1

13時半の registration から始まり、初日からとても濃かったです。まず、日本ではタイムスケジュールがあれば基本的にそれ通りに事が運ぶのが普通ですが、この国では全く進まない。そこに寛容になることから始めなければなりません。「一時間後に registration 始まるよー」って言われて待っていたら3時間くらい待たされたり、開始直前までどこで行われるか言ってもらえなかったり…。今日だけでもスケジュール通りに進まなかったことがいくつあったことか。

おまけに言語は英語、ここにきているほとんど大半の人の母国語ではないので全員が同じように意思統一を図れるわけでもない…。とても大変でした。



【Ice Breaking】

一通り自己紹介を終えて何をするのかと思いきや、「何かアイスブレイクでいいアイデアない？」と GM(Group moderator)に聞かれてびっくり！！さすがネパール。このくらいのおおらかさが必要みたいです。グループは15人ですが、聞き慣れない名前ばかりで覚えるのも一苦労。

【Opening Ceremony】

お腹ペコペコで早く夜ごはん食べたいのになかなか始まらない…。やっと始まったと思ったら大音量のネパール音楽…。ごはんごはん！って思いつつ聞いていたけど、友達に誘われてステージの近くに行き一緒に踊って見たら楽しい、ものすごく楽しい！英語しゃべらなくても一緒に音楽に合わせて踊ってるだけでこんなに仲良くなれるなんて♪音楽って本当にすごい力ですね！！

DAY2

朝6時の起床に始まり今日もこれ以上ないくらい濃い一日でした。

パクチーと辛い物が食べられない私にとって当面の死活問題は何を食べて生きていくか、ですね笑

【Opening Ceremony】

今回の EAMSC の Chair Person の紹介や AMSA International の Chair Person、また、多くの来賓の紹介がありました。今回の EAMSC は単純に計算しても 225 人 (15 人×15 グループ) の海外からの参加者がおり、大変な準備があ



ったのだろうと思っていましたが、彼らのあいさつからもこの開催にこぎつけるまでの苦労がうかがえました。また、医師の方もお話をしてくださったのですが、よい医者になるためのヒントをいただき、数年後には医師として働く私にとっては非常にためになるお話でした。

【Keynote Session】

テーマである「Maternal & Neonatal Health」に関する2つの講演を聞かせていただきました。お一人目はネパールを含め南アジアにおける母子健康の問題点を、お二人目はそれに対してネパールやWHOがどのような取り組みを行ってきたのかについてのお話をさせていただきました。ネパールに来るまでこの国の医療状況についてほとんど無知だった私にとってはとても新鮮で興味深いお話でした。

【Simulation】

赤ちゃんの人工呼吸や心臓マッサージの方法について教えていただきました。今まで学校の実習などで大人の救命方法については教わったことがありましたが、赤ちゃんに対して、しかも生まれた直後に息をしていない赤ちゃんに対する救命の仕方は全く習ったことがなかったので、とても勉強になりました。あいにく時間の都合で実際にしてみることはできなかったのですが、いつかできるチャンスがあれば今回の学びを生かしたいです。

【Treasure Hunting】

ホテルからバスで揺られること 45 分（私は道中ぐっすり寝てしまっていたので友人に聞きました(^-^;)今までホテル周辺で見ていた景色とは全く異なる景色が広がっていました。レンガ造りの建物、少しバイクが通っただけでも砂ぼこりが立つような地面、夜になったら携帯のライトで足元を照らさないとなにも見えないような道路、ここがネパールか！！と感じさせられました。



そんな中で私たちが行ったのは Treasure Hunting!!! ヒントをもとにグループの人たちと協力しながら街のあらゆるところを回り、新たなヒントを次々と得るというゲームです。ネパールに関する質問も多く、私は班のみんなの力にほとんどなれませんでした。しかし、GM を中心に一致団結してみんなでミッションをクリアでき、最後にはゴールでマネキンチャレンジをし、めいっぱい楽しむことが出来ました！！

このゲームによってグループのみんなともさらに仲が深まったと思います。

終わったころには日もとっぷり暮れ、日本では見たことがないくらいきれいな星を眺めることが出来ました☆彡

DAY3

【Video and white paper competition】

私たちが準備している Poster Competition とは異なる形式でしたが、どの国の発表も非常に興味深く、またビデオは本当によく作られていて、とても同年代の人たちが作っているとは思えないほどのクオリティーでした。

【Community Tour】

私たちは Sumeru Hospital という病院を見学したのですが、日本とは異なる点が多く見受けられました。

器具や機材は日本でも見たことがあるものがほとんどだったのですが、一番の驚きは入院のベッドに仕切りがなく、プライバシーの保護、という概念が全くなかった点です。GM の方の話によると、ネパールではやはりまだ病院が少なく、多くの患者が来るのでたくさんのベッドを一つの部



屋に入れなければならないために、仕切りなどはなくしているそうです。病院内の医療用語はすべて英語で、いつもは日本語で医療用語も学習している私にとってはわからないことも多かったです。今後は気を引き締めて描く英語を学ぼうと肝に銘じました。

【Shopping】

ショッピングといっても連れて行ってもらったショッピングセンターがあまりにも高かったので（観光客向けらしい）、グループのメンバーでアイスを食べるだけにとどめました。久々に食べるアイスはこの上なくおいしく、あっという間に食べてしまいました（笑）

【Visiting PATAN DURBAR SQUARE】

世界遺産に指定されているところで生バンドの演奏を聴きながらネパールの伝統料理をいただきました。最初はみんな歓談しつつご飯を食べていたのですが、しばらくしてみんな食べ終わってくると、バンドに近づき踊り歌い・・・

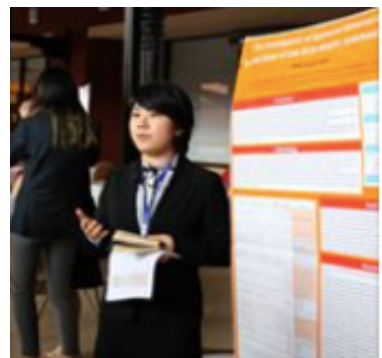
今まで全く話したことがないような どの国の出身かも全くわからない人と肩を組んで 手を取り合って踊るのはとても楽しく、本当に時間が止まってほしいと思うくらいでした。

DAY4

【Poster presentation】

直前までなかなか原稿を覚えられずあくせくしていたらあっという間に発表の時間になっていました。私たちの横のポスターはシンガポールのものでみんな流暢な英語でスラスラ説明しているの見たら緊張はさらに高まり…。

しかし、いざ始まったらとにかく一生懸命説明し、審査員の方にもいい研究だと思う、と褒めていただけてとても嬉しかったです(^^)♪



【Swoyambhu visit】

monkey templeと言われるだけあってとにかく猿が多かったです。猿好きの私にとっては最高の場所でした。また、この寺院からはカトマンズ中が見渡せて、ヒマラヤ山脈とカトマンズ絶景を楽しむことが出来ました！



【Cultural night】

Cultural nightには当初日本人参加者が1人ということもあり、参加しない予定でしたが、オーストラリアのdeligatesに声をかけてもらって一緒に参加させてもらいました。寸劇をしたのですが、日本の“いただきます”や“ごちそうさまでした”などの文化も紹介できたので参加できてよかったです！

また、韓国はKPOPのダンスをしており、最高潮に盛り上がっていました♪他にもみんな自国の民族衣装を着て様々な踊りを披露し、終わった後には写真撮影なども行い、楽しいひと時でした！

DAY5

【cultural booth】

日本からは書道の道具と折り紙を持って行ったのですが、書道は始めた瞬間から大人気で自分の名前を書いて欲しい、自分の名前を書いてみたいと長蛇の列が出来てしまいました。海外の方の名前は、漢字はおろかひらがなでさえ書くのが難しくとても苦戦しましたが、みんなが日本語で自分の名前を書いて喜んでくれ、書いた紙を大切に持っていてとても嬉しかったです。残念ながら私はほとんど他国のブースを回る時間がなかったのですが、同じグループの友達が忙しいだろうからと言って自国のお土産を持ってきてくれたりして、私もいろんな国の文化を楽しむことが出来とても良い時間になりました。



DAY6

【Closing ceremony】

ついこの前同じ場所で opening ceremony があったと思ったらあっという間に closing ceremony になってしまいました。

closing ceremony では実行委員の代表やゲスト、AMSAAC の方の挨拶があったり、scientific competition の表彰が行われたりしました。実行委員の挨拶からは今回ネパールで初めての EAMSC を開催するにあたり大変な苦勞があったのだなとうかがえました。また最後の写真撮影では6日前には考えられないほどみんな仲良くなっており、この6日間がいかに素敵な日々だったか実感しました！EAMSC は終わってしまいましたが、ここで得たさまざまな思い出や友達はかけがえのないものとなりました。これからもぜひ交流を続けたいです！



(4)会議感想

今回初めて EAMSC に参加して、今までも AMSA のことは大好きだったのですが、一層好きになれた一週間でした。オープニングからクロージングまでどこを切り取っても本当にこれ以上ないくらい濃厚な日々で、本当に楽しかったです。

私が特に印象的だったのは、カルチャーナイト、カルチャーブース、そして何よりもグループのメンバーと過ごした時間です。カルチャーナイトはもともと人数の関係上見るだけにする予定だったのですが、会議中にオーストラリアの RC から声をかけてもらって、一緒にお互いの国の文化紹介の劇をできたことで、他国の人たちに日本のことを知ってもらえたとともに、私自身オーストラリアについてさらに知ることが出来、大変いい機会になりました。

カルチャーブースでは書道と折り紙をしようと思って準備していったのですが、書道がとても人気で、一人では全然回せないほど沢山の人が来てくれました。ですが、その結果、私はほとんど他国のブースを回れなかったのですが、それを見かねた GM や、グループの友人が、自分の国の食べ物やお土産を持ってきてくれたのは本当にうれしかったです。

グループのみんなとは本当に寝ても覚めてもという言葉がぴったりなほどずっと一緒にいましたし、グループで観光などもたくさんして、ほんとに日本に帰って写真の整理をしていたら、信じられないくらいたくさんの写真が出てきて、とても 1 週間前には全く知らない人だったとは思えないくらいでした。

また、期間中は当然お互いの国でどのような勉強をしているかなどをよく話しましたが、よく驚かれたのは、私たちが日本語で医学を勉強しているということです。多くの国では英語で勉強しているとのことで、医学の話をしていてもあやふやな医学英語の知識しかない私にはほとんどついていけなかったのが悔しかったです…。今後は医学英語も心して勉強しようと思います。

今回素晴らしい EAMSC を過ごせたのは現地のスタッフの準備、期間中のサポート、そして AMSA Japan の皆さんのお力があったからだと思います。本当に感謝申し上げます。

最後に、EAMSC Nepal、最高！！！！

[執筆]

城戸 初音 熊本大学医学部 2年

[編集]

井原 紫逸 千葉大学医学部 2年

